

(4)都市計画税について

(質問) 都市計画税は旧玉名市の下水道を設置区域に課税されている税金で、昭和30年代から続いている。玉名市は合併して20年が経つ。しかし、下水道のある岱明地区では都市計画税が課税されていない。これは税の平等に反する。そのために、過去に都市計画税の廃止について一般質問を行ったとき、市は都市計画税の廃止に向けて動くとの答弁があった。現在の都市計画税廃止に向けての進捗状況を質問する。

(答弁) 令和7年3月定例会の予算決算委員会において、副市長が、2年後ぐらいには廃止の方法で進めていきたいと報告しているとおおり、現在、関係する各課で準備を進めている。

令和7年度予算について

令和7年3月議会で審議された当初予算371億円は、令和7年12月一般会計予算9号によって420億円となりました。これは、政府の政策予算追加のため、玉名市でも年度末に予算が増えていくためです。

最新の一般会計予算9号においては、国会で物価高対策の追加予算が決定したことにより、玉名市の施策が実施されます。国庫支出金・県支出金・玉名市の基金繰入金の合計7億7296万6千円により16の事業が実施されます。

市議会議員 2期目は、玉名市の予算について、注視していきます。国や県の補助金が終了しているにもかかわらず継続されている事業がないかを調べます。事業の継続が必要かどうかについて判断し、市に提言していきます。

山下が所属する委員会等

- 総務委員会 ○予算決算委員会
- 議会運営委員会
- 議会改革推進特別委員会
- 玉名市都市計画審議会委員
- 玉名市玉東町病院設立組合議会議員

玉名市と玉東町の病院組合の事務について一般質問や予算の決裁を行う議員である。病院経営には直接関わらないが、病院への質問はできる。組合設立の県北病院が患者さんにより親しまれる病院になるように頑張ります。県北病院への思いを教えてください。



県北病院

玉名アマチュアナイト

日頃の練習成果を発表したい人のための音楽イベントです。ご来場お待ちしております。

入場無料

日時：令和8年3月14日(土)
18時～(2時間)

場所：玉名市文化センター3階大研修室
(玉名市立図書館の上の階)

日程・出演者、過去の映像は右のQRコードからご確認ください



大好き玉名 市政報告 +α 冬号

令和8年1月21日発行 No. 17



ギンリョウソウ
山地の湿り気のあるところ
花期 5月～8月



玉名市議会議員 山下けいぞう

事務所 玉名市立願寺85番地3
携帯電話 090-2852-1764
電話・Fax 0968-73-5640
メール hgi54321@hazenamiki.sakura.ne.jp
HP <https://www.wakuwakutamana.com>
FB: 山下桂造で検索



HP

庭の美化 一步広げて道路まで

12月議会での山下の質問

(1)玉名市民プールの代替案について

(質問) 昨年市民プールの代替案として、学校プールの一般開放について提案したが現状どのように考えているか。



(答弁) 旧市町単位でプールを1か所ずつ確保することを考えている。岱明地区と横島地区に市のプールがあるが、子どもたちのプールに対する思いや、需要を満たしていない状況である。プール新設は財政的にも厳しいため、山下議員提案の小学校プールの一般開放を検討している。しかし、熱中症対策などの問題解決がまだできておらず、模索中である。天水地区では、令和9年度に開校する天水小学校プールの完成に合わせて、一般開放ができないか準備を進めている。ここは、プールに日よけを設置することで熱中症対策を実施し、一般開放できるようになると考えている。今後は、既存の一部の小学校プールの利活用を図り、市民の皆様にご満足いただけるような、プール利用の実現につなげていきたいと考えている。

(2)玉名温泉と玉名市の関わりについて

(質問) ①玉名温泉の位置づけ②玉名温泉をもち立てる施策③玉名温泉の看板設置について

(答弁) ①玉名市と聞いて連想する第1位は玉名温泉で、市を代表する観光資源と位置づけている。また、玉名温泉は、本市の宿泊や日帰客、観光消費額の算出など、観光統計調査におけるあらゆる観光データの基礎となっている。

②観光振興や観光客誘致、温泉街の整備等のために玉名温泉観光旅館協同組合に対し、年間300万円の補助金を交付している。また、同組合定例会に観光物産課職員が必ず参加して、各温泉施設からの意見や要望などの情報を共有して連携をはかっている。さらに、玉名観光協会と連携して、玉名温泉に関する情報発信やプロモーション、ホームページのリニューアルやPR動画の企画作成を行っている。

③玉名温泉の看板は、温泉入り口に2カ所と高速道菊水インターの出口に1カ所設置し、福岡方面からの来訪者に対して案内を行っている。また、玉名温泉および草枕温泉天水のサインを荒玉地区に20カ所設置している。そのため、新たに看板を設置する予定はない。しかし、玉名温泉観光旅館協同組合から看板設置に対する要望があれば、検討する。



答弁③の看板(左右の標柱)

(3)床下浸水の実態把握について

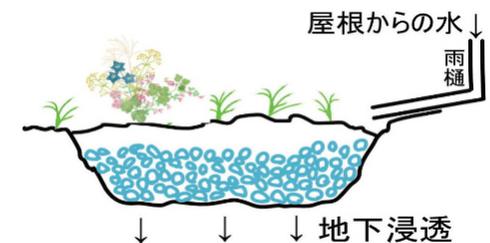
(質問) 8月豪雨災害において床下浸水の実態把握ができていないことは、今後の対策ができないことになると考えている。市はこのことをどう考えているのか。

(答弁) 床下浸水の全棟把握ができていないため、災害対策が行われたいのではないかと議員の心配に関しては、浸水報告をもとに、おおむねの浸水エリア、原因把握を進めている。今回の水害も含め、国・県が想定する最大規模の水害等をもとに防災対策を講じていくので、水害への対策が損なわれるようなものではないことをご理解いただきたい。

(参考)

浸水被害を少しでも減らすために
雨庭の設置を考えてください。

令和4年12月議会で提案しました
(宅地内雨水処理としての雨庭の紹介)



降った雨水を庭に浸透させ、河川への流量を減らすことで浸水被害を少しでも減らせます。